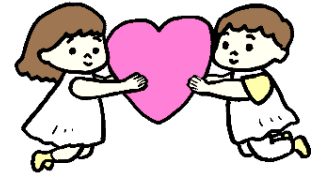


# 御田小 研究だより

御田小学校では、今年度「自分も大切 みんなも大切 ～自他のよさや考えを認め、主体的に自分の考えを伝える児童の育成～」をテーマに校内研究を行っています。

## 中学年の目指す児童像

- ★他者の思いや考えを受け入れる児童
- ★自分の考えを広げようとする児童



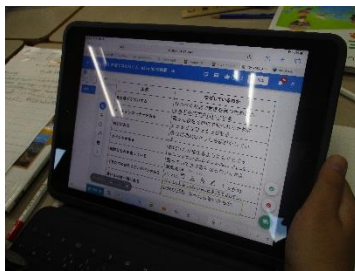
## 第2回 研究授業報告

10月18日(水) 3年2組 授業者 岡田 亮  
社会科 「はたらく人とわたしたちの暮らし『店ではたらく人』」

### 【授業のねらい】

○スーパーマーケットの売り場で働く人々は、消費者の願いに合わせて様々な工夫をしており、その工夫が売り上げを高めることにつながっていることを理解する。

### 【授業の工夫】



### 一人一人のよさを引き出す工夫

お店が工夫をしている理由について子供たちが考えた際には、スクールタクトを用いて表に整理しました。グループで友達と考えを交流する際は役割を明確にしたことで、それぞれが活躍できました。

### 関わり合わせるための工夫

グループで自分の考えを伝え合うことや全体で班の意見を発表すること、スクールタクトで意見を見合うことで、様々な意見に触れることができ、考えの広がりにつながりました。



### 学びの実感をもたせる工夫

スーパーマーケットの見学をした際の写真や保護者の方へのアンケートから見えた消費者の願いが書かれたカードを黒板に貼りました。今日話し合ったことと照らし合わせていったことで、これまでの学習も生かされたまとめになりました。

### 〈授業を終えて〉

今回の授業では、スクールタクトを用いて一人一人が考えをアウトプットした上で、グループでの話し合いをすることで友達に積極的に伝えようとする姿が見られました。話し合いでは、意見を互いに認め合い、どの意見も総括できるような言葉を選んで短冊に書き込んでいる様子がありました。

授業後に行った教員の協議会では、意見の共有方法などについて議論しました。子供たちが自他のよさや考えを認め、主体的に自分の考えを伝えることができるよう、今後も実践を重ねてまいります。